TANITA

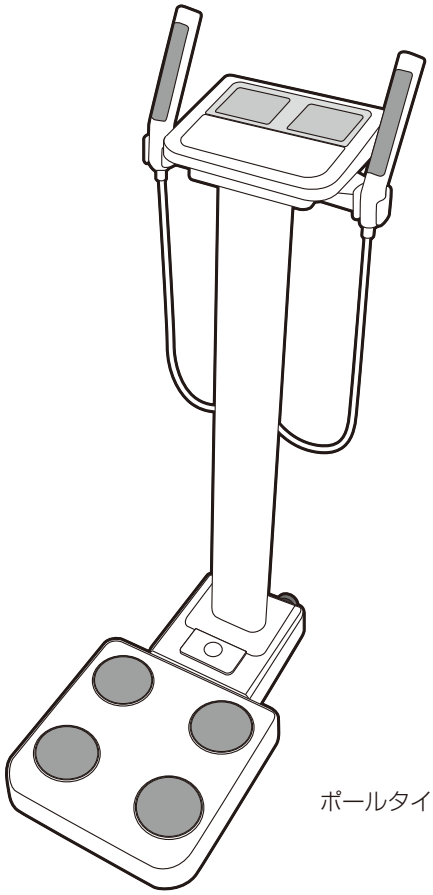
取扱説明書

マルチ周波数体組成計

MC-780A-N



ポータブルタイプ



ポールタイプ

本書に記載されているイラストはイメージ図です。

もくじ

ご使用まえに
- 安全上のご注意…… 2
- お願い…… 4
- 各部の名称…… 6
- 機器の設置…… 8
- 設定…… 9

使いかた
- 測定する……11
- 測定結果出力と保存……18

結果のみかた
- 印刷する……19
- 印刷（プリントアウト）の説明 ……20

必要なとき
- パソコンと接続するとき ……24
- 専用印刷台紙の印刷位置調整について ……25
- 故障かな? ……26
- 製品仕様……27

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

本機はマルチ周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
禁止：してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る：「必ず守っていただく強制」内容です。
お願い	本機を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

⚠警告

ペースメーカーなど、医用電気機器を装着した方には絶対使用しない

禁止



本機は、微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故が発生するおそれがあります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない

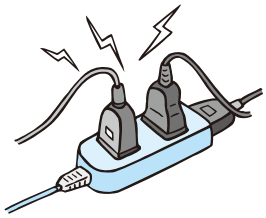
禁止



転倒したり、すべったりして、大けがをするおそれがあります。
また、本機内部に水が入り、故障のおそれがあります。

タコ足配線をしない

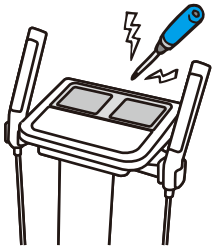
禁止



火災のおそれがあります。

分解や改造は絶対にしない

禁止



感電やけがのおそれがあります。
また、精度の保証ができません。

ぬれた手でプラグを抜き差ししない

禁止



感電、火災、漏電のおそれがあります。

禁止

■測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない
必ず医師、または資格を持った専門家の指示に従ってください。

■水まわり注意
水まわりなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しないでください。故障のおそれがあります。

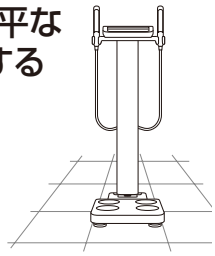
■感染予防
手足などの本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、病気感染のおそれがありますので使用しないでください。

■電源コード脱着時の警告
電源コードを外した直後は、電源の接点端子に触れないでください。感電のおそれがあります。

⚠注意

安定した、水平な場所に設置する

必ず守る



転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

絶対に飛び乗らない

禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

絶対に寄りかからない

禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

禁止

■本機の隙間や穴に指を入れない
けがをするおそれがあります。

■機器の併用はしない
本機で測定中に、他の機器の測定は行わないでください。（例えば、体組成の測定中に、血圧測定を行うなど）正確な測定ができない場合や、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■金属（クロムおよびステンレス）アレルギーのある方には使用しない
本機は、手電極にクロムメッキ、足電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでるおそれがあります。

必ず守る

■からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

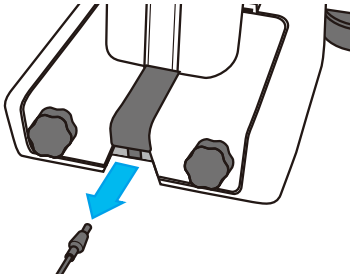
■測定の前に、電極とその周辺部を消毒用アルコールで拭く
素足で測定しますので、病気感染のおそれがあります。

■電波障害を受けやすい電子機器などは、本機からの電波障害がないことを確認して使用する
本機はクラスB情報技術装置（主に家庭環境で使用されることを意図した装置）の基準に対応していますが、電波障害を受けやすい電子機器などの場合は影響を受けるおそれがあります。

■持ち運ぶとき

本体からACアダプターを外す

破損するおそれがあります。



ポールタイプ

- ポール下部の調整脚が収納されていることを確認する
- 表示器背面にある移動用グリップを持って調整脚が浮くまでかたむけ、キャスターで移動する
  持ち上げようとすると腰を痛めるおそれがあります。
- 屋外ではキャスターで移動しない
  屋内移動を想定したキャスターのため、故障のおそれがあります。

ポータブルタイプ※

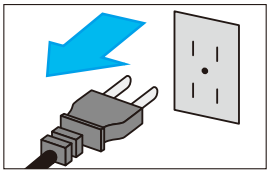
- グリップがグリップホルダーに固定されていることを確認する
  固定してない場合、移動時にグリップが落下するおそれがあります。
- グリップホルダーが表示器台に固定されていることを確認する
  固定してない場合、移動時にグリップホルダーが落下するおそれがあります。
- ケーブルが固定されていることを確認する
  固定されていない場合、移動時に引きずったり、足に引っかかるなどのおそれがあります。

※「持ち運びガイド」をご確認ください。

緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時は電源プラグを引き抜いてください。



お 願 い

正確にはかるために

激しい運動をした後は、測定を避ける

禁止



測定値に誤差が生じるおそれがあります。十分休んでから、測定してください。

温度変化の激しい場所では測定しない

禁止



測定値に誤差が生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

禁止



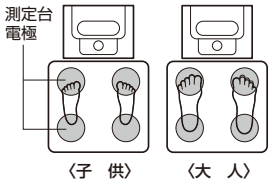
体内の水分量の変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

禁止

■電磁波を発生する機器の近くでは使用しない
照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認のうえご使用ください。

必ず守る

■素足になり、測定台電極に正しく合わせて測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。

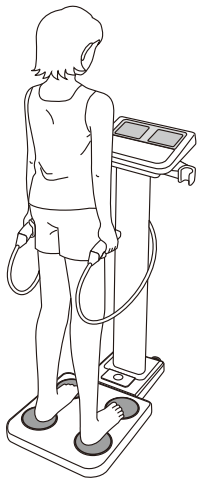


■両手をまっすぐにさげ、測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する
測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を上げるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

■手のひら、足の裏のゴミやホコリは、落としてから測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■わきと腕、足の内側（内もも）が触れないようにする
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。裸に近い状態で接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。



間違った測定のしかた



足の内側（内もも）が触れている　ひじが曲がっている　わきや腕の肌と肌が触れている　すべての指が電極にかかっていない

次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします
・人工透析中の方、むくみの症状がある方　・体内に金属を埋め込んでいる方　・妊娠中の方

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の区域　■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（☞ P.28）

定期検査　■2年に1回、都道府県、特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査を受ける
計量士の行う代検査を受ける

精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態に保つために、次のことを守り、ご使用ください。

設置について

■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
■温度変化の激しい場所には置かない
■湿気の多い場所や水気のある所には置かない
■振動の激しい所には置かない
■化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置する
■電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意すること

測定について

■じゅうたんや畳の上では測定しない
■振動の激しい場所では測定しない

取り扱いについて

■絶対に、水洗いはしない
■過度の衝撃や振動を与えない
■コード部分を持って電源コードを引き抜かない
■長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く
■使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する

保管について

■振動の激しい所に保管しない
■湿気やホコリの多い所に保管しない
■保管温度範囲外の場所に保管しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管する
■長期間使用しなかったときは、使用する前に正常かつ安全に作動することを確認する

廃棄について

■本機を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処理する

お手入れについて

■熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない
汚れたときは、水または家庭用洗剤を布に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

用語説明

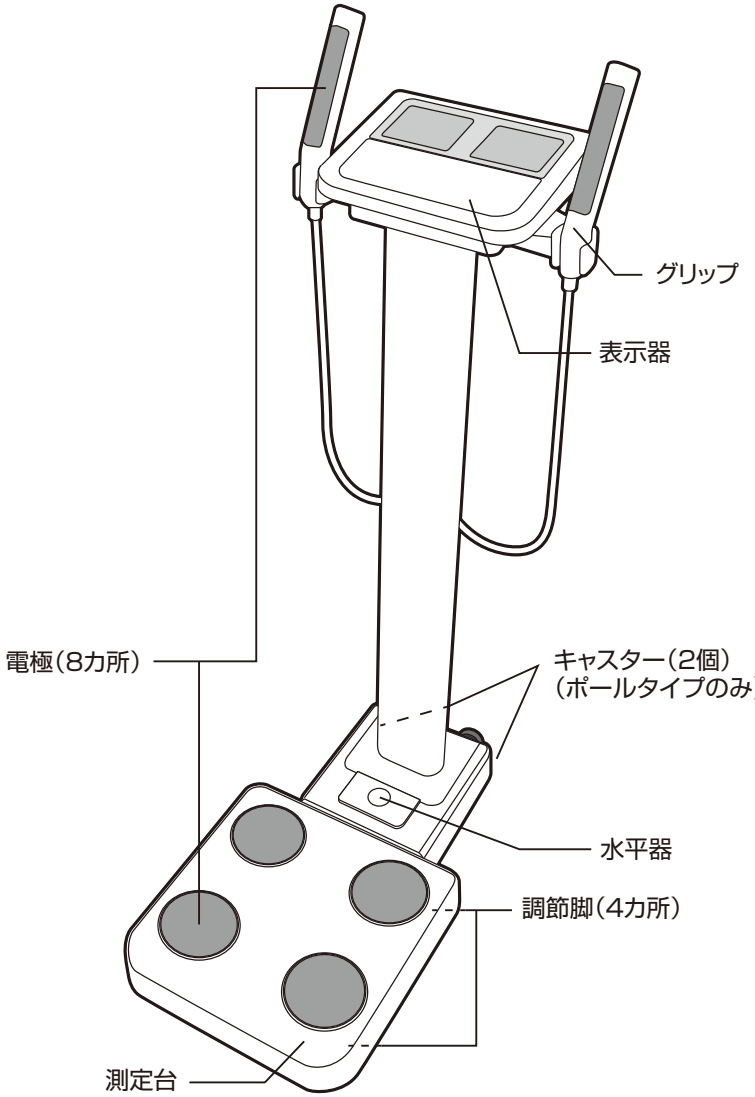
本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになったうえでお使いください。

■ひょう量（ひょうりょう）
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量270kgの場合は、270kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

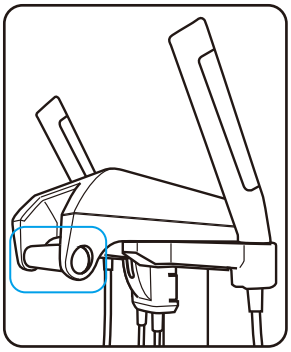
■目量（めりょう）
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

■風袋引き（ふうたいびき）
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といいます。

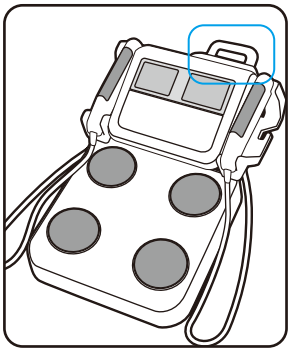
各部の名称



移動用グリップ



ポールタイプ



ポータブルタイプ

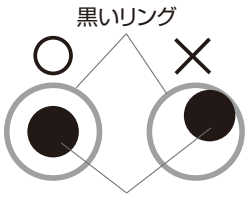
本機に記載されている図記号と意味

	ACアダプタの極性（センタープラス）
	直流
	交流
	入力、出力
	注意　添付注記をご覧ください。
SD	SDメモリーカード
	取扱説明書をご覧ください。
	屋内使用のみ

水平チェック

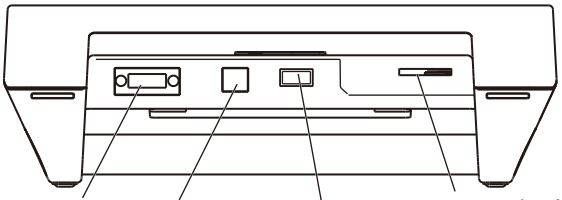
正確に測定するために、本機はできるだけ水平に設置してください。

調整脚（4カ所）を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。



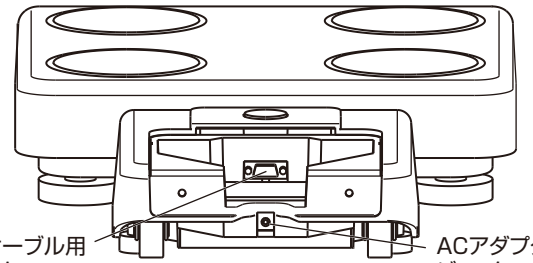
水平器を上から見た状態

表示器背面

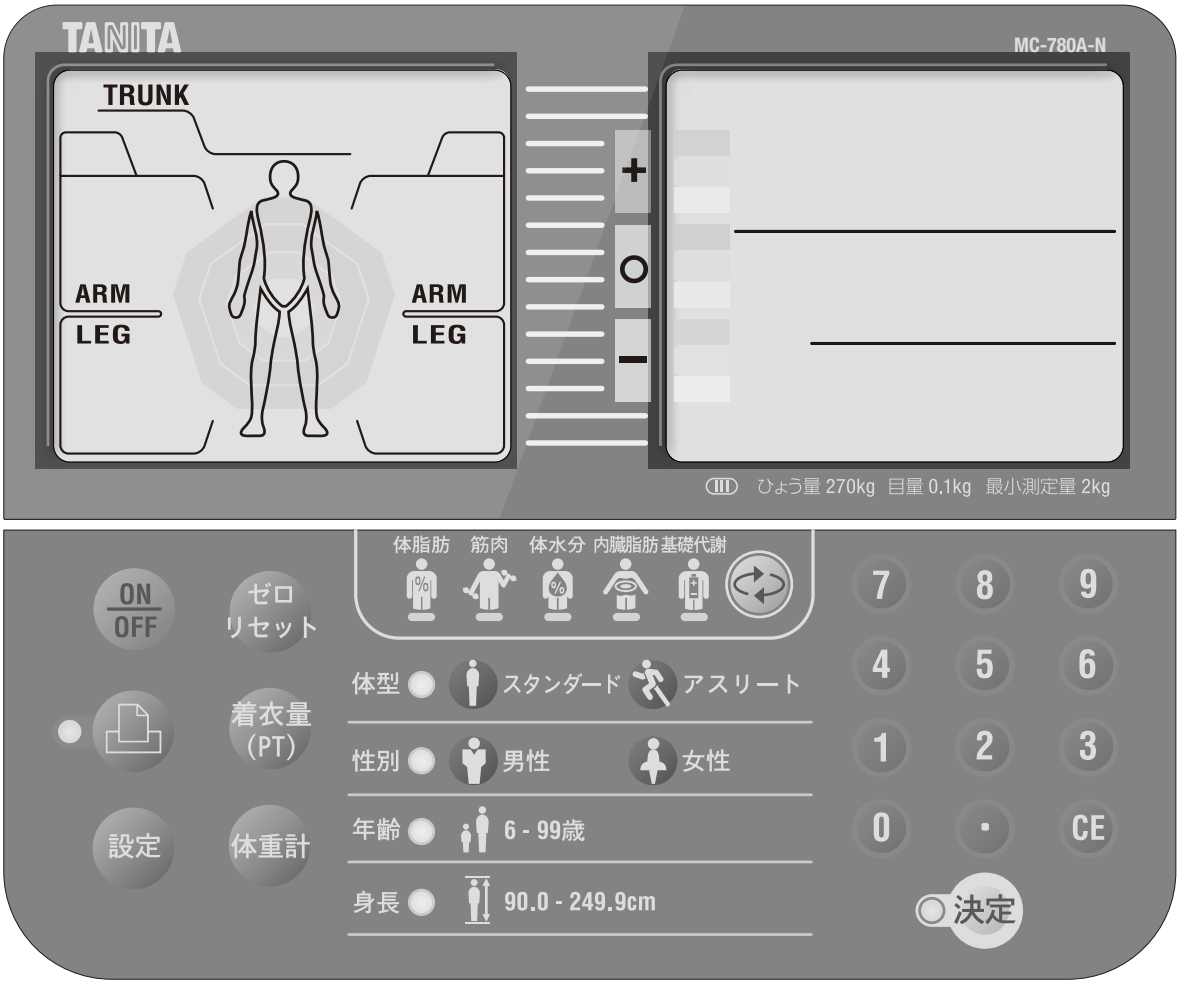


※測定結果を保存される場合は、別売のSDメモリーカードをお買い求めください。
（☞P.8）
※RS-232CポートとUSB Bポートは、同時に使用することができません。

測定台背面



画面とボタン



ボタンの意味

ON OFF	電源をON/OFFにします。
	結果を印刷します。
設定	色々な機能を設定します。
ゼロ リセット	ゼロリセットします。
着衣量 (PT)	プリセット風袋量(着衣量)を設定します。
体重計	測定モードを選択します。

	ボタンを押すごとに、結果表示が切り替わります。		
	体脂肪表示(%と量)		
	筋肉量表示		
	体水分表示(%と量)		
	内臓脂肪レベル表示		基礎代謝量表示

体型 スタンダード アスリート	体型は「スタンダード」または「アスリート」を選択します。
性別 男性 女性	性別は「男性」または「女性」を選択します。
年齢 6 - 99歳	年齢は6才から99才の範囲で入力できます。
身長 90.0 - 249.9cm	身長は90.0cmから249.9cmの範囲で入力できます。
決定	入力した値を確定します。

機器の設置

お願い

・電源を入れる前にSDメモリーカードを挿入してください。測定結果が自動的に保存されます。
・電源を入れたままSDメモリーカードを取り出さないでください。SDメモリーカードは電源を切ってから取り出してください。
・本機にSDメモリーカードを入れるときには、正しい向きで、奥までしっかりと差し込んでください。
・本機に入れるSDメモリーカードには、関係のないデータ(ファイルやフォルダ)は入れないでください。大事なデータが破損するおそれがあります。
・SDメモリーカードを入れる前に、LOCK(書込み禁止)になっていないことを確認してください。
・SDメモリーカードの表面にラベルなどを貼らないでください。機器内部で剥がれると取り出せなくなり、故障するおそれがあります。
・新品のSDメモリーカードはフォーマットを行ってからご使用ください。

お知らせ

・SDメモリーカードが挿入されている場合はSDアイコンが表示されます。
・一部のSDメモリーカードは、ご使用になれない場合があります。全てのメーカー・種類における動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
・本機でご使用いただけるSDメモリーカードの種類は、SD / SDHCメモリーカード(最大 32GB まで)です。

※SDXCメモリーカードはご使用いただけません。

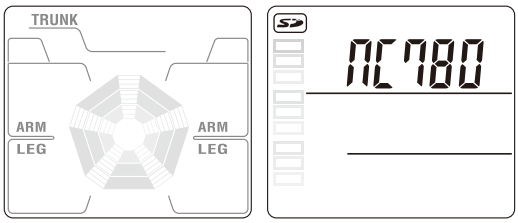


主電源ON/OFF

主電源をONにする

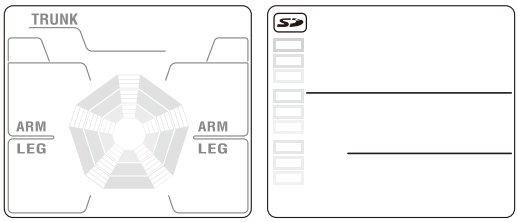
ON/OFF ボタンを押して電源を入れます。

機種番号が表示され、全画面点滅後、0.0kgが表示されます。



主電源をOFFにする

ON/OFF ボタンを押して電源を切ります。



プリンターの接続

インクジェットプリンターをご使用いただくと、A4サイズの測定結果を印刷することが可能です。(☞ P.20)

※推奨のインクジェットプリンターは、弊社お客様サービス相談室へお問い合わせください。
※Wi-Fiには対応していませんのでご注意ください。
※測定結果の印刷はA4サイズです。その他のサイズでは印刷できません。

表示器背面にあるUSB Aポートとプリンターの USB Bポートを、付属のUSBケーブルで接続し、設定モードにて各種設定のうえ、ご利用ください。(☞ P.9)
通常、インクジェットプリンターの設定は不要ですが、上手く動作しない場合には、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

⚠注意 USB Aポートにはインクジェットプリンター以外の機器を接続しないでください。

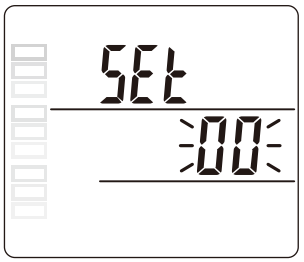
オプションのサーマルプリンター(感熱式プリンターセット)をご使用いただくと、感熱紙に印刷することが可能です。(☞ P.22)
接続方法はサーマルプリンターに同梱されている取扱説明書をご覧ください。

※オプションのサーマルプリンターをご利用の場合、パソコンとの通信を行うことができません。

設　定

1

設定 ボタンを押してモードを変更します。
設定画面が表示されます。



お知らせ

着衣量入力後の測定画面では、設定 ボタンは使用できません。

2

下のリストから設定項目を選んでください。
番号入力後、決定 ボタンを押し、設定内容の数値を変更します。
すべての設定終了後、設定 ボタンを押して測定モードの選択に進みます。(☞ P.10)

設定項目リスト　決定 →変更を保存し、設定画面に戻る　CE →変更を保存せず、設定画面に戻る

No.	設定内容	出荷時設定	詳細ページ
0	ソフトウェアバージョン確認	–	–
1	日付と時刻	–	P.9
2	A4印刷時の自動印刷枚数 (体組成モード) 0:0枚、1:1枚、2:2枚	0	P.19
3	A4印刷時の自動印刷枚数 (体重計モードおよび体重固定モード) 0:0枚、1:1枚、2:2枚	0	P.19
4	A4印刷用紙選択 0:専用台紙　1:白紙(市販のA4用紙)	0	P.20
5	ボタン操作時のビープ音 0:オフ　1:オン	1	–
6	ID番号(手動入力) 0:オフ　1:オン	0	P.11
7	ID番号(自動カウントアップ) 0:オフ　1:オン	0	P.11
8	測定順序 0:最初に体重測定 1:最初に個人情報入力	0	P.11
9	体型選択(アスリートモード) 0:オフ　1:オン　2:オート	1	P.12
10	身長入力単位 0:0.1cm単位　1:1cm単位	0	P.12
11	入力情報の自動決定時間 0～9秒(0の場合は無効です)	0	P.11

No.	設定内容	出荷時設定	詳細ページ
13	RS-232Cポート電源供給 0:オフ　1:オン	0	P.24
18	目標体脂肪率の入力 0:オフ　1:オン	0	P.13
19	A4白紙印刷時の言語 0:日本語　1:英語	0	P.20
20	専用台紙の印刷位置調整 2:↓　4:←　6:→　8:↑	–	P.25
21	結果表示の自動終了 0:無効　1:有効	0	P.14
25	Felicaリーダーライター 0:無効　1:有効	0	–
26	RSポートの出力設定 0:パソコン接続　1:サーマルプリンター接続	0	P.24
27	サーマルプリンターの印字パターン 1:設定1、2:設定2、3:設定3、4:設定4、5:設定5	1	P.22 P.23
28	サーマルプリンターの自動印刷枚数 0:0枚、1:1枚、2:2枚	1	P.19
29	印刷ボタンの選択 0:A4印刷　1:サーマルプリンター	0	P.19
31	体型表示方向 0:背面(左右)　1:正面(右左)	0	P.14
60	SDカード測定結果読み込み	–	P.19

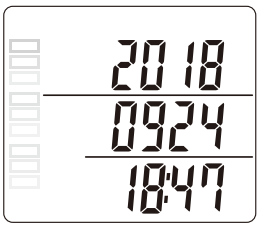
⚠注意

専用Felicaリーダーライターを接続しない場合は、Felicaリーダーライターの設定を無効にしてください。
専用のワイヤレスアダプターを接続しない場合は、RS-232Cポート電源供給の設定を必ずoFFにしてください。

設定をonにした状態で非対応の機器を接続すると、相手機器を破損するおそれがあります。

日付と時刻の設定

例　2018年9月24日午後6時47分は、
"2018" "09 24" "18:47"と入力します。
1桁の数字を入力する場合は、最初に0(ゼロ)を押します。



お知らせ

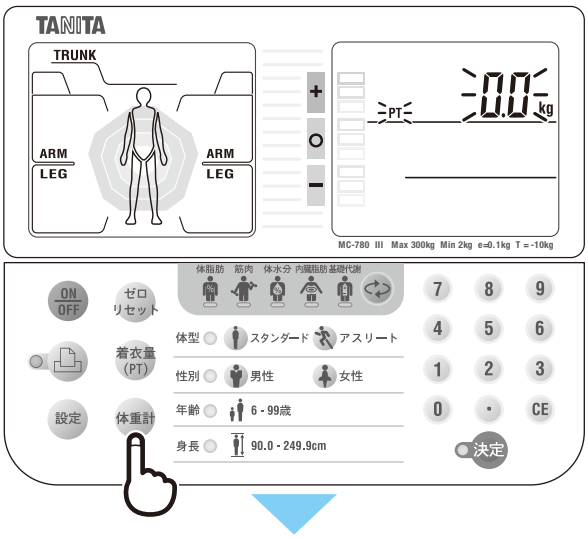
オプションのサーマルプリンター※、専用Felicaリーダーライター※、専用ワイヤレスアダプター※は同時に使用することはできません。※別売り

測定モードを選択する

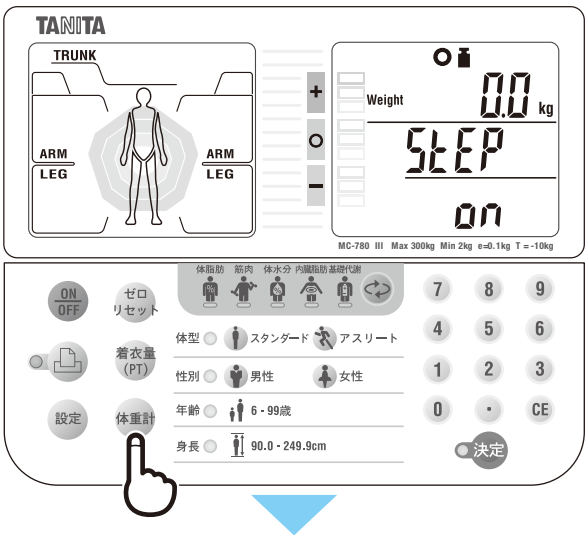
体重計 ボタンを押し、測定モードを選択する

体重計 ボタンを押すと、次の順番で
測定モードが変わります。

体組成計モード



体重計モード

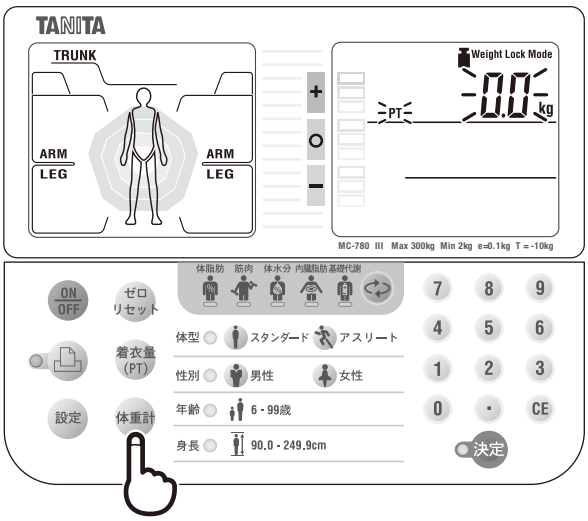


体組成計モード
体重計モード
体重表示固定モード

体重計モードが選択されると
“ ”が表示されます。

体重表示固定モードが選択されると
“Weight Lock Mode”が表示されます。

体重表示固定モード



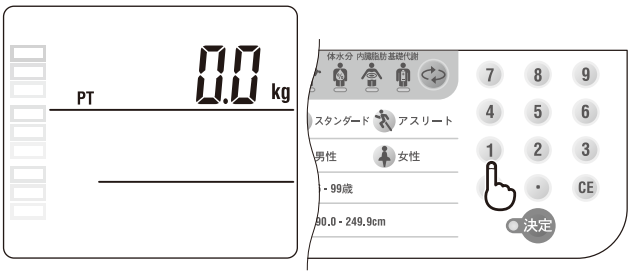
測定する

体組成計モード

※体組成計モードは測定モードの選択で設定してください。(☞P.10 測定モードを選択する)
※入力情報の自動決定時間を設定すると、自動的に次の入力項目に進みます。
(☞ P.9 設定11)

1 プリセット風袋量(着衣量)を入力する

電源を入れ、"PT"が表示されていることを確認してください。
着衣量を入力してください。



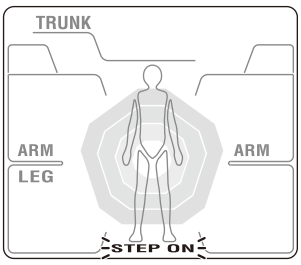
お知らせ

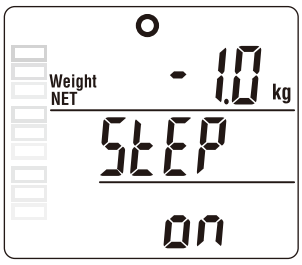
着衣量が入力されると、衣服の重さは体重測定値から差し引かれます。
着衣量は0.0kgから10.0kgの範囲で設定できます。

2 体重を測定する

"StEP on"が表示されたら、測定台に乗ります。

着衣量を入力すると"NET(風袋引中)"が表示されます。

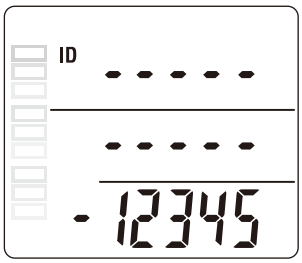




お知らせ

測定順序が「1: 最初に個人情報入力」に設定されている場合(☞ P.9 設定8)、
最初に個人情報を入力します。

3 ID番号を入力する



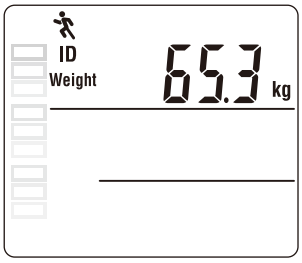
お知らせ

ID番号が「0:オフ」に設定されている場合(☞ P.9 設定6)、
ID番号は入力せず「体型選択」に切り替わります。
ID番号は、0から9999999999999999の範囲で設定できます。
またID番号の自動カウントアップが「1:オン」に設定されている場合
(☞ P.9 設定7)、測定が終了する度にID番号が自動的に+1された値に設定されます。

測定する（つづき）

4 体型を選択する

体型 スタンダード アスリート



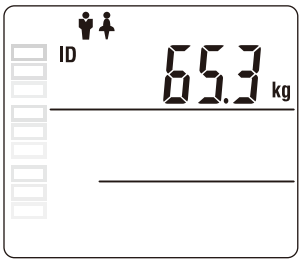
お知らせ

体型選択（アスリートモード）の設定が「0:オフ」または「2:オート」に設定されている場合（☞P.9 設定9）、体型を入力せず「性別選択」に切り替わります。
オフ:体型の選択は「スタンダード」に固定され、アスリートモードを選択できません。
オン:「スタンダード」または「アスリート」を選択します。
オート:測定者の状態により、自動的に体型選択を行います。
アスリートモードが選択されると“🏃”が表示されます。

アスリートモードについて
18才以上で、次の条件に当てはまる方は、「アスリート」を選択し、参考値としての測定をおすすめします。
・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
・体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方。
・ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
・プロスポーツ選手。

5 性別を選択する

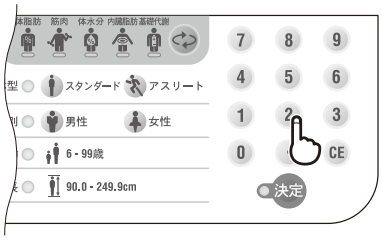
性別 男性 女性

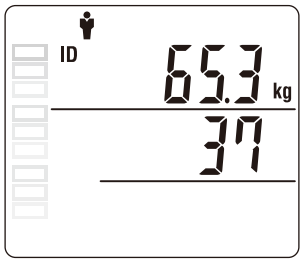


6 年齢を入力する

年齢 6 - 99歳

年齢は6才から99才の範囲で入力できます。
100才以上の方は99才と入力してください。

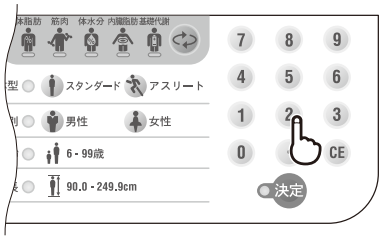


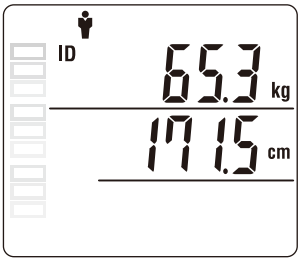


7 身長を入力する

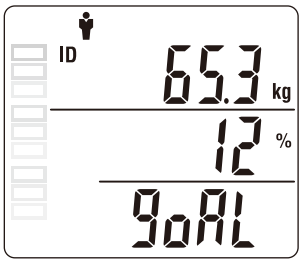
身長 90.0 - 249.9cm

身長は、90.0cmから249.9cmの範囲で入力できます。
身長入力単位の設定により（☞P.9 設定10）、小数点以下の設定は異なります。





8 目標体脂肪率を設定する



お知らせ

目標体脂肪率の入力が「0:オフ」に設定されている場合(☞ P.9 設定18)、目標体脂肪率を入力せず体組成の測定に切り替わります。
目標体脂肪率は、4%から55%の範囲で設定できます。

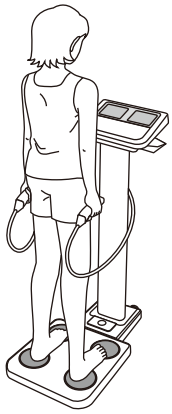
お願い

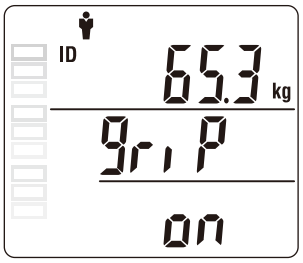
目標体脂肪率は個人で判断せずに、医師または資格を持った専門家の指示に従ってください。

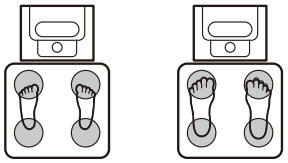
9 体組成を測定する

本機は、個人情報がすべて入力された後、体組成の測定を開始します。“grip on”が表示されたら、グリップを握ってください。

体組成を測定後、測定結果を表示します。
測定終了後、グリップを元に戻してください。







お願い

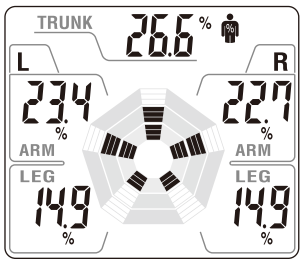
測定中は動かないでください。
つま先側とかかと側の電極に均等に乗ってください。

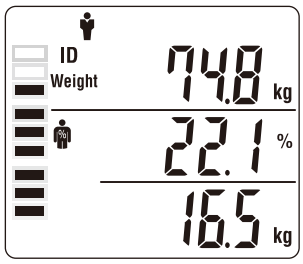
お知らせ

着衣量を入力すると、衣服の重さは体重測定値から差し引かれます。

測定結果（体組成計モード）

測定後、測定結果が画面に表示されます。
結果がSDメモリーカード、パソコンに出力されます。



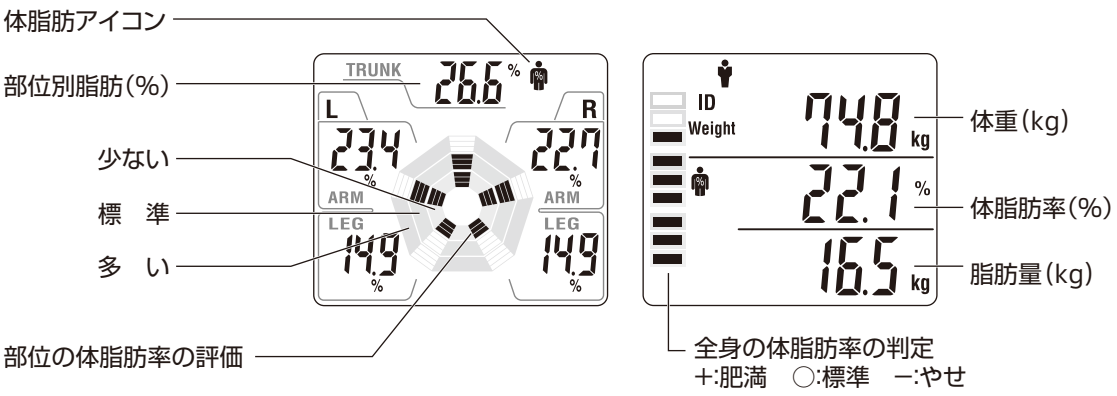


ボタンを押すと、以下の順番で測定結果の表示が切り替わります。

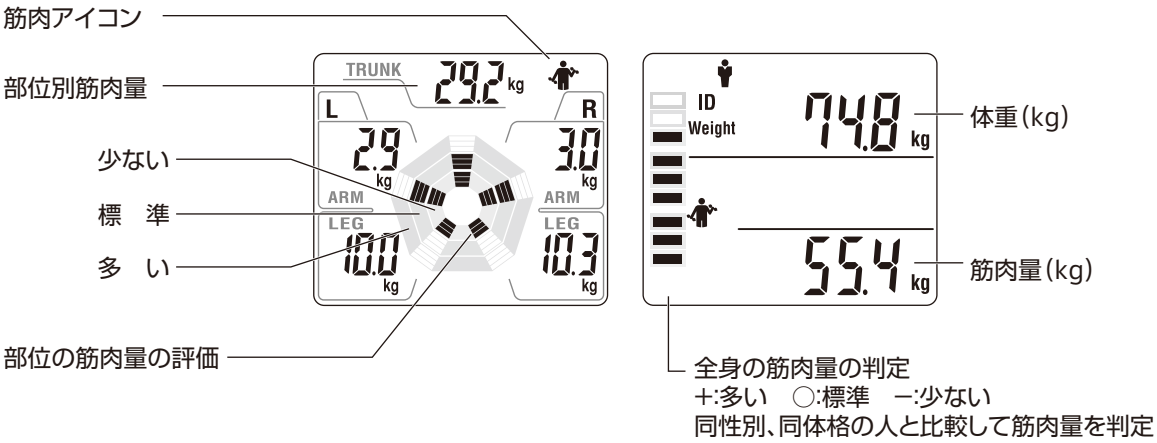
体脂肪→筋肉→体水分→内臓脂肪レベル→基礎代謝量→BMI

結果表示を終了する場合、CE ボタンを押してください。
結果表示の自動終了（☞P.9 設定21）が有効の場合、測定台から降りると結果の表示は消えます。
左側の画面に表示される結果は、設定により左右の向きを切り替えられます（☞P.9 設定31）。

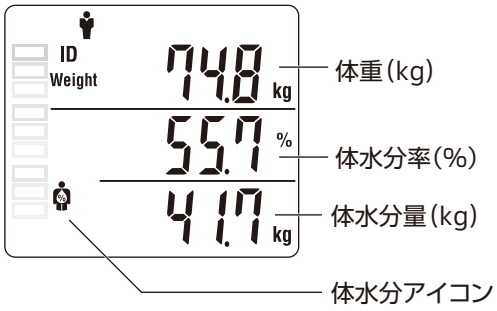
体脂肪



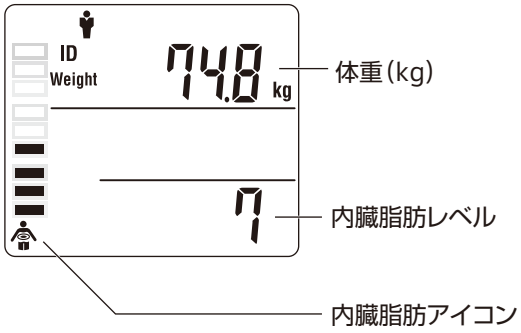
筋肉



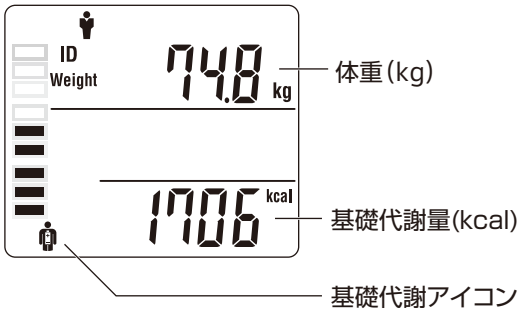
体水分



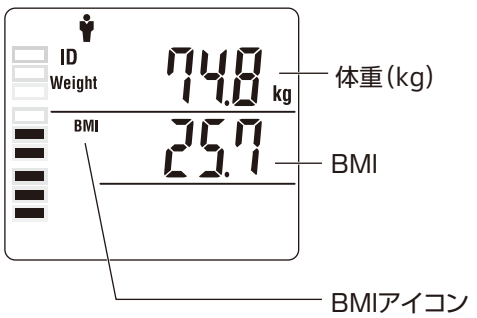
内臓脂肪レベル



基礎代謝



BMI(体格指数)



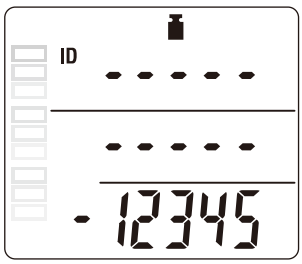
体重計モード

※体重計モードは測定モードの選択で設定してください。（☞ P.10 測定モードを選択する）
体重計モードが選択されると“ ”が表示されます。

1 ID番号を入力する

お知らせ

ID番号は0から9999999999999999の範囲で入力できます。
ID番号機能が「0：オフ」に設定されている場合（☞ P.9 設定6）、体重測定を開始します。

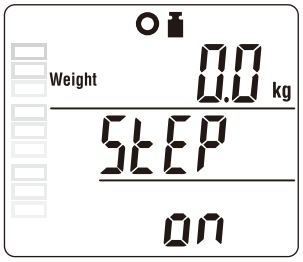


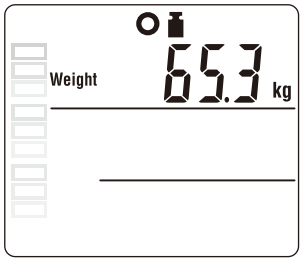
お知らせ

着衣量（PT） ボタンを押してプリセット風袋量（着衣量）を入力することができます。
プリセット風袋量（着衣量）は0.0kgから10.0kgの範囲で入力できます。

2 体重を測定する

“StEP on”が表示されたら、測定台に乗ります。





- プリセット風袋量（着衣量）を入力していると、”NET（風袋引中）”が表示されます。
- 測定値が安定すると、"○（安定）"が表示されます。
- 測定値が安定しないと、"○（安定）"が表示されません。
- 測定値が安定すると、測定結果がSDメモリーカード、パソコンに出力されます。

体重表示固定モード

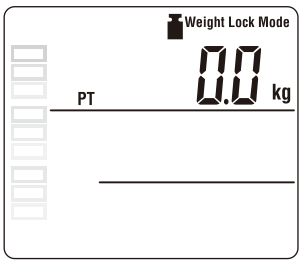
※体重表示固定モードは測定モードの選択で設定してください。(☞ P.10 測定モードを選択する)

体重表示固定モードが選択されると、“ ”と“ Weight Lock Mode ”が表示されます。

※入力情報の自動決定時間により、自動的に次の入力項目に進みます。(☞ P.9 設定11)

1 プリセット風袋量(着衣量)を入力する

体重表示固定モードが選択された後、
“PT”が表示されます。
プリセット風袋量(着衣量)を入力してください。





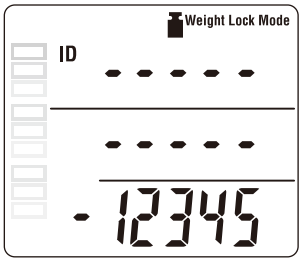
お知らせ

着衣量が入力されると、衣服の重さは体重測定値から差し引かれます。
着衣量は0.0kgから10.0kgの範囲で設定できます。

2 ID番号を入力する

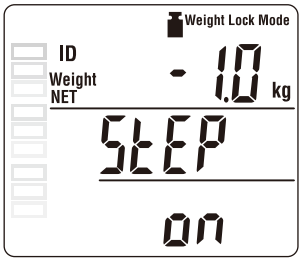
お知らせ

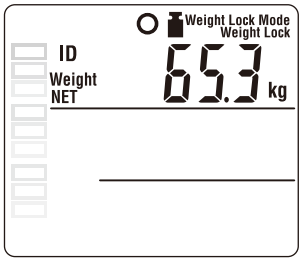
ID番号は、0から9999999999999999の範囲で入力できます。
ID番号が「0:オフ」に設定されている場合(☞ P.9 設定6)、
体重測定を開始します。



3 体重を測定する

“StEP on”が表示されたら、
測定台に乗ります。





・プリセット風袋量(着衣量)を入力していると、”NET(風袋引中)”が表示されます。
・測定値が表示固定すると、測定結果がSDメモリーカード、パソコンに出力されます。

使いかた

測定結果出力と保存

お知らせ

データの破損、消失については、故障や損害の内容、原因に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

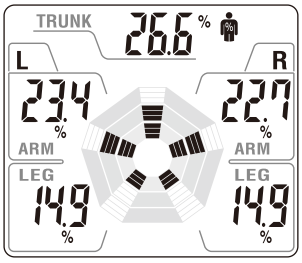
外部機器への出力

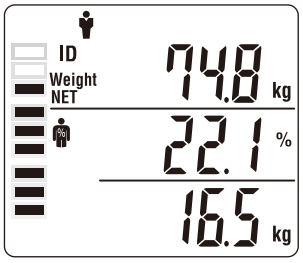
本機はUSBまたはRS-232Cポート経由で測定結果を出力することができます。
(☞P.24 パソコンと接続するとき)

測定後、測定結果がパソコンに出力されます。

各データはカンマ(,)で区切られています。

データ出力形式についての詳細は、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ(https://www.tanita.co.jp/)よりダウンロードしてご確認ください。





SDメモリーカード(別売)への保存方法

表示器にSDメモリーカードをセットしておくと、測定結果は測定終了と同時にCSV形式でSDメモリーカードに保存されます。

お願い

SDメモリーカードは、電源を入れる前に挿入してください。

その日ごとに新しいファイルがSDメモリーカードに作成されます。
作成ファイルは、ファイル名として以下に示すような測定日時を使います。
"YYYYMMDD"(Y = 年、M = 月、D = 日)

お知らせ

・SDメモリーカードが挿入されている場合はSDアイコンが表示されます。
・ID番号を入力しないで測定結果を出力すると、測定者のIDは「0」で保存されます。
・SDメモリーカードに十分な空き容量がない場合は、画面に「エラー」が表示されます。
・1GBのSDメモリーカードに約1,000,000回の測定結果(体組成計モード)を保存することができます。



印刷する

測定結果印刷

インクジェットプリンターまたはサーマルプリンターを接続していると、測定後に測定結果が印刷されます。印刷枚数は「A4印刷時の自動印刷枚数」または「サーマルプリンターの自動印刷枚数」で設定します。(☞ P.9 設定2、3、28)

ボタンを押して、追加枚数を印刷します。

お知らせ

結果表示が終了すると、追加印刷はできません。(☞P.9 設定21)

ボタンが点灯しているとき、結果を印刷することができます。

SDメモリーカードに保存している測定結果の読み込みと印刷

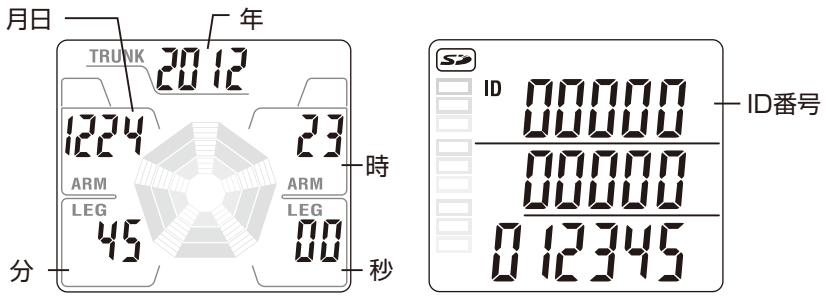
SDメモリーカードに保存している測定結果を読み込みます。(☞ P.9 設定60)

読み込みたい日付のファイルを選択し、決定 ボタンを押します。

: 1日前のデータ

: 1日後のデータ

保存データの表示

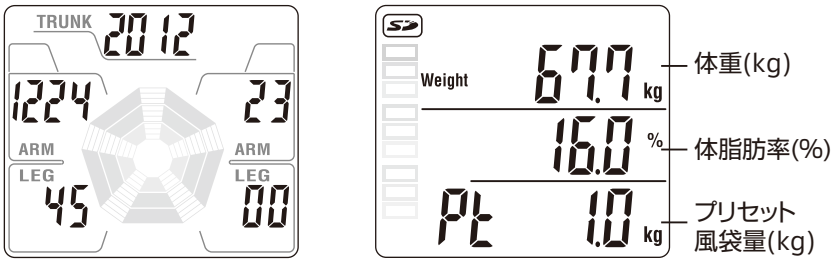


ボタンを押して、表示を切り替えて測定データを確認します。

→ 印刷

決定 → 次のデータ

CE → 終了

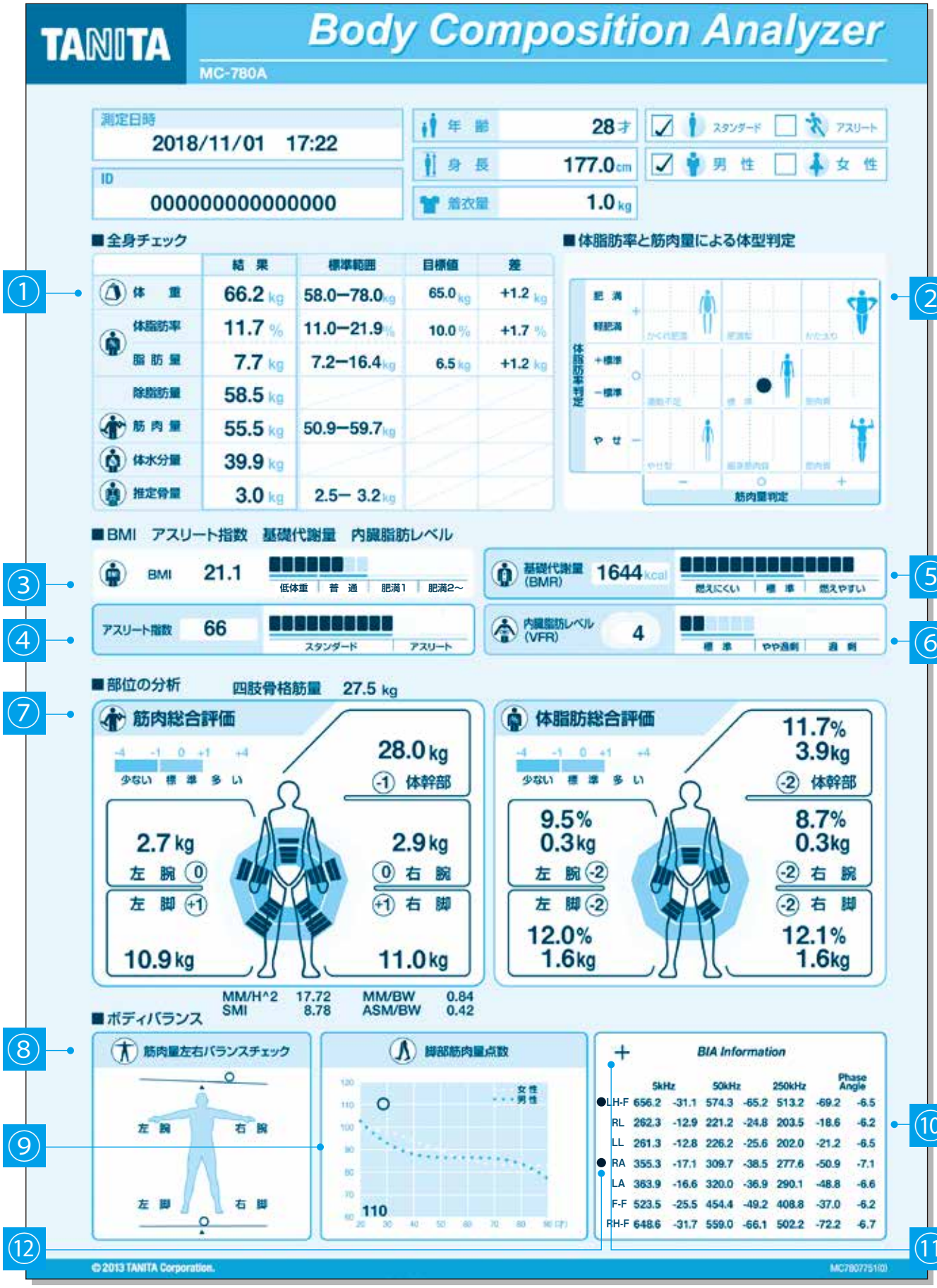


ボタンを押して印刷します。

お知らせ

・画面に表示される測定結果データは体重、全身の体脂肪率のみとなります。
・SDメモリーカードに保存されている測定結果データはオプションのサーマルプリンターでは印刷できません。

印刷（プリントアウト）の説明



※体型選択がオートの場合、右上のスタンダード/アスリート欄は、チェックが入りません。（☞P.9 設定 9）
※専用台紙と白紙とでは印刷されるレイアウトが若干、異なります。
※白紙印刷の場合、英語で印刷することも可能です。（☞P.9 設定19）

① 全身チェック

体重　　：測定した体重です。BMIが18.5～24.9になる値を標準体重としています。
体脂肪率　　：体重に占める脂肪の割合を示したものです。
脂肪量　　：からだの脂肪分だけの重さを表したものです。
除脂肪量　　：体重から脂肪の重さを除いた、脂肪以外の成分（筋肉、水分、骨など）の重さです。
筋肉量　　：筋肉量は、骨格筋、心筋、平滑筋（心筋以外の内臓の筋肉など）とこれらの筋肉に含まれる水分量を含んだ値です。
体水分率・体水分量：体水分率とは、体内に含まれる水分量を体重に占める割合で表したものです。
推定骨量　　：体内の骨量を示します。

※標準範囲はスタンダードの値です。アスリートの場合は標準範囲は参考としてください。なお、17才以下の方は標準範囲は体脂肪率以外表示されません。17才以下の筋肉量、体水分量、推定骨量は参考値としてください。

② 体脂肪率と筋肉量による体型判定

体脂肪率と筋肉量によって体型を判定します。

③ BMI

「体重（kg）／身長（m）^{2}」で計算されます。疾病が少ないのは「22」とされています。

④ アスリート指数

体組成がプロスポーツ選手などのアスリートにどれくらい近いのかを数値化しています。

アスリート指数	カテゴリー
20～69	スタンダード
70～79	アスリート1
80～120	アスリート2

※アスリート指数がアスリート域に達した方は体型選択を「アスリート」に設定して測定してください。
※アスリート2と判定された場合は、プロスポーツ選手などのからだの質に近いことを示しています。
※アスリート指数は、微細な変化を数値化しているため、日内変動や運動・体調などの変化に敏感に左右されます。従って境界域にあるなどレベル（スタンダード、アスリート）間の移行が頻繁に起こる方がいらっしゃいます。測定条件を一定にしても変動が頻繁な場合は、スタンダードモードでの測定をおすすめします。
※17才以下は印刷されません。

⑤ 基礎代謝量・基礎代謝判定

基礎代謝量は、安静時に、呼吸器・循環器系や神経系、肝臓や腎臓などの臓器が機能するために必要な最小限のエネルギーのことです。基礎代謝判定は基礎代謝を「燃えにくい-標準-燃えやすい」で判定します。
※17才以下は印刷されません。

⑥ 内臓脂肪レベル

内臓脂肪は腹筋の内側についた脂肪のことで、見た目ではわかりにくいものです。
本機では、内臓脂肪レベルを 1～59で判定します。

	標　準	やや過剰	過　剰
レベル	9以下	10～14	15以上

※17才以下は印刷されません。

⑦ 部位の分析

四肢骨格筋量　左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計値です。
脂肪と筋肉を部位別に分析した値です。プロポーションづくりや筋力トレーニングの結果を、数値で確認することができます。
また、特に生活習慣病との関連が強いといわれている体幹部の脂肪などもわかります。
全身および四肢の筋肉量評価指数
MM/H^2　　：全身筋肉量（kg）／身長（m）^{2}
MM/BW　　：全身筋肉量（kg）／体重（kg）
SMI※1　　：左腕、右腕、左脚、右脚筋肉量合計値／身長（m）^{2}
ASM※2/BW：左腕、右腕、左脚、右脚筋肉量合計値／体重（kg）
※1 左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計を、身長の2乗で割って補正した指数です。
※2 左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計です。
※17才以下は平均との比較グラフは印刷されません。

⑧ 筋肉量左右バランスチェック

左右の腕と足の筋肉量を比較して評価しています。左右の筋肉バランスが崩れることにより、からだの変調を引き起こすこともあります。
※17才以下は平均との比較グラフは表示されません。

⑨ 脚部筋肉量点数

脚点（脚部筋肉量点数）とは、体重に占める脚の筋肉量の割合が理想的とされる値と比較して、点数で表したものです。
※17才以下は印刷されません。

⑩ BIA information

リアクタンス／レジスタンス情報が表示されます（測定結果の判定を左右するものではありません）。

⑪ プリント位置調整マーク

専用台紙をご使用の場合、台紙のマークとプリントの十字マークがぴったり合うように調整してください。（☞P.9 設定20）

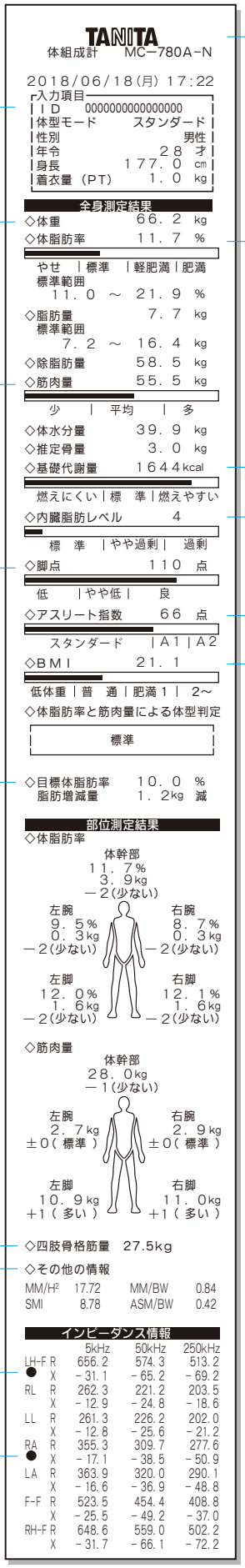
⑫ 接触状態検知マーク

測定姿勢が正しくない場合は異常検知部位に印字されます。結果は参考値としてご使用ください。

印刷（プリントアウト）の説明（つづき）

【オプションのサーマルプリンターを接続し、印刷する場合】

【設定1】



ロゴ

ID
ID番号を「1：オン」に設定するとプリントされます（初期設定値ではID番号は「0：オフ」です）。

体重
測定した体重です。

筋肉量
骨格筋、心筋、平滑筋（心筋以外の内臓の筋肉など）とこれらの筋肉に含まれる水分量を含んだ値です。

脚点
脚点（脚部筋肉量点数）とは、体重に占める脚の筋肉量の割合が理想的とされる値と比較して、点数で表したものです。
※17才以下は印刷されません。

目標体脂肪率
測定者が設定した目標とする体脂肪率です。
その体脂肪率になるために必要な体脂肪の増減量も表します。

四肢骨格筋量
左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計値です。

その他の情報
全身および四肢の筋肉評価指数です。
MM/H² ：全身筋肉量（kg）／身長（m）²
MM/BW：全身筋肉量（kg）／体重（kg）
SMI※1 ：左腕、右腕、左脚、右脚筋肉量合計値／身長（m）²
ASM※2/BW：左腕、右腕、左脚、右脚筋肉量合計値／体重（kg）
※1左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計を、身長の2乗で割って補正した指数です。
※2左腕、右腕、左脚、右脚の筋肉量の合計です。

接触状態検知マーク
測定姿勢が正しくない場合は異常検知部位に印字されます。
結果は参考値としてご使用ください。

体脂肪率
体重に占める脂肪の割合を示したものです。

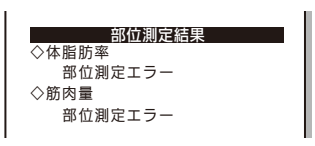
基礎代謝量
安静時に、呼吸器・循環器系や神経系、肝臓や腎臓などの臓器が機能するために必要な最小限のエネルギーのことです。
基礎代謝判定は「燃えにくい−標準−燃えやすい」で表示します。
※17才以下は印刷されません。

内臓脂肪レベル
腹腔内の内臓の周囲に付く脂肪です。
本機では、内臓脂肪レベルを1～59で判定します。
※17才以下は印刷されません。

アスリート指数
体組成がプロスポーツ選手などのアスリートにどれくらい近いのかを数値化しています。
※17才以下は印刷されません。

BMI
「体重（kg）／身長（m）²」で計算されます。
疾病が少ないのは「22」とされています。

お知らせ
部位の測定結果がエラーのとき、「測定エラー」が印刷されます。



※印刷サンプルはイメージ図です。
実際の印刷物と異なることがあります。

※設定により印字項目が変更されます。(☞ P.9 設定27)

【設定2】

TANITA
体組成計　MC−780A−N

2018/06/18(月) 17:22
入力項目
ＩＤ　0000000000000000
体型モード　スタンダード
性別　男性
年令　２８ 才
身長　１７７．０ cm
着衣量（PT）　１．０ kg

全身測定結果
◇体重　６６．２ kg
◇体脂肪率　１１．７ %
やせ｜標準｜軽肥満｜肥満
標準範囲
１１．０ ～ ２１．９ %
◇脂肪量　７．７ kg
標準範囲
７．２ ～ １６．４ kg
◇除脂肪量　５８．５ kg
◇筋肉量　５５．５ kg
少｜平均｜多
◇体水分量　３９．９ kg
◇推定骨量　３．０ kg
◇基礎代謝量　１６４４kcal
燃えにくい｜標　準｜燃えやすい
◇内臓脂肪レベル　４
標　準｜やや過剰｜過剰
◇脚点　１１０ 点
低　｜やや低｜良
◇アスリート指数　６６ 点
スタンダード　｜Ａ１｜Ａ２
◇ＢＭＩ　２１．１
低体重｜普　通｜肥満１｜２～
◇体脂肪率と筋肉量による体型判定
標準

◇目標体脂肪率　１０．０ %
脂肪増減量　１．２kg 減

部位測定結果
◇体脂肪率
体幹部
１１．７%
３．９kg
－２(少ない)
左腕
９．５%
０．３kg
－２(少ない)
右腕
８．７%
０．３kg
－２(少ない)
左脚
１２．０%
１．６kg
－２(少ない)
右脚
１２．１%
１．６kg
－２(少ない)

◇筋肉量
体幹部
２８．０kg
－１(少ない)
左腕
２．７kg
±０(標準)
右腕
２．９kg
±０(標準)
左脚
１０．９kg
(多い)
右脚
１１．０kg
＋１(多い)

◇四肢骨格筋量　27.5kg
◇その他の情報
MM/H²　17.72　MM/BW　0.84
SMI　8.78　ASM/BW　0.42

【設定3】

TANITA
体組成計　MC−780A−N

2018/06/18(月) 17:22
入力項目
ＩＤ　0000000000000000
体型モード　スタンダード
性別　男性
年令　２８ 才
身長　１７７．０ cm
着衣量（PT）　１．０ kg

全身測定結果
◇体重　６６．２ kg
◇体脂肪率　１１．７ %
やせ｜標準｜軽肥満｜肥満
◇筋肉量　５５．５ kg
少｜平均｜多
◇基礎代謝量　１６４４kcal
燃えにくい｜標　準｜燃えやすい
◇内臓脂肪レベル　４
標　準｜やや過剰｜過剰
◇脚点　１１０ 点
低　｜やや低｜良
◇アスリート指数　６６ 点
スタンダード　｜Ａ１｜Ａ２
◇ＢＭＩ　２１．１
低体重｜普　通｜肥満１｜２～
◇体脂肪率と筋肉量による体型判定
標準

◇目標体脂肪率　１０．０ %
脂肪増減量　１．２kg 減

部位測定結果
◇体脂肪率
体幹部
１１．７%
３．９kg
－２(少ない)
左腕
９．５%
０．３kg
－２(少ない)
右腕
８．７%
０．３kg
－２(少ない)
左脚
１２．０%
１．６kg
－２(少ない)
右脚
１２．１%
１．６kg
－２(少ない)

◇筋肉量
体幹部
２８．０kg
－１(少ない)
左腕
２．７kg
±０(標準)
右腕
２．９kg
±０(標準)
左脚
１０．９kg
＋１(多い)
右脚
１１．０kg
＋１(多い)

◇四肢骨格筋量　27.5kg
◇その他の情報
MM/H²　17.72　MM/BW　0.84
SMI　8.78　ASM/BW　0.42

【設定4】

TANITA
体組成計　MC−780A−N

2018/06/18(月) 17:22
入力項目
ＩＤ　0000000000000000
体型モード　スタンダード
性別　男性
年令　２８ 才
身長　１７７．０ cm
着衣量（PT）　１．０ kg

全身測定結果
◇体重　６６．２ kg
◇体脂肪率　１１．７ %
やせ｜標準｜軽肥満｜肥満
◇筋肉量　５５．５ kg
少｜平均｜多
◇ＢＭＩ　２１．１
低体重｜普　通｜肥満１｜２～
◇体脂肪率と筋肉量による体型判定
標準

◇目標体脂肪率　１０．０ %
脂肪増減量　１．２kg 減

部位測定結果
◇体脂肪率
体幹部
１１．７%
３．９kg
－２(少ない)
左腕
９．５%
０．３kg
－２(少ない)
右腕
８．７%
０．３kg
－２(少ない)
左脚
１２．０%
１．６kg
－２(少ない)
右脚
１２．１%
１．６kg
－２(少ない)

◇筋肉量
体幹部
２８．０kg
－１(少ない)
左腕
２．７kg
±０(標準)
右腕
２．９kg
±０(標準)
左脚
１０．９kg
＋１(多い)
右脚
１１．０kg
＋１(多い)

◇四肢骨格筋量　27.5kg
◇その他の情報
MM/H²　17.72　MM/BW　0.84
SMI　8.78　ASM/BW　0.42

【設定5】

TANITA
体組成計　MC−780A−N

2018/06/18(月) 17:22
入力項目
ＩＤ　0000000000000000
体型モード　スタンダード
性別　男性
年令　２８ 才
身長　１７７．０ cm
着衣量（PT）　１．０ kg

全身測定結果
◇体重　６６．２ kg
◇体脂肪率　１１．７ %
やせ｜標準｜軽肥満｜肥満
標準範囲
１１．０ ～ ２１．９ %
◇脂肪量　７．７ kg
標準範囲
７．２ ～ １６．４ kg
◇除脂肪量　５８．５ kg
◇筋肉量　５５．５ kg
少｜平均｜多
◇体水分量　３９．９ kg
◇推定骨量　３．０ kg
◇基礎代謝量　１６４４kcal
燃えにくい｜標　準｜燃えやすい
◇内臓脂肪レベル　４
標　準｜やや過剰｜過剰
◇脚点　１１０ 点
低　｜やや低｜良
◇アスリート指数　６６ 点
スタンダード　｜Ａ１｜
◇ＢＭＩ　２１．１
低体重｜普　通｜肥満１｜２～
◇体脂肪率と筋肉量による体型判定
標準

◇目標体脂肪率　１０．０ %
脂肪増減量　１．２kg 減

◇その他の情報
MM/H²　17.72　MM/BW　0.84

お知らせ

「サーマルプリンターの印字パターン」が【設定2･3･4･5】の設定で、接触状態の異常が検知されたとき、「接触検知マーク」が左下に印刷されます。

接触状態検知マーク

◇その他の情報
MM/H²　17.72　MM/BW　0.84
SMI　8.78　ASM/BW　0.42
●

※印刷サンプルはイメージ図です。
実際の印刷物と異なることがあります。

パソコンと接続するとき

本機はRS-232CケーブルまたはUSBケーブルを介して、測定結果をパソコンに送信することができます。

お知らせ

データの破損、消失については、故障や損害の内容、原因に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

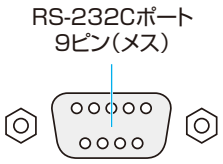
仕様

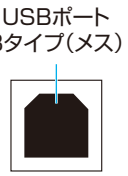
通 信 規 格	EIA RS-232C準拠
通 信 方 式	調歩同期式
信 号 速 度	9600bps
データビット長	8ビット
パ リ テ ィ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
フ ロ ー 制 御	なし

お知らせ

・測定データは、受信側(パソコンなど)の状態に関わらず測定直後に送信されます。
そのため、受信側は測定前に受信可能な状態にしておく必要があります。
・表示器にSDメモリーカードをセットしておくと、CSVファイルが保存されます。
・詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ(https://www.tanita.co.jp/)よりダウンロードしてご確認ください。

表示器の背面にRS-232Cポート:D-sub9ピン(メス)とUSBポート:Bタイプ(メス)が付いています。





対応ケーブル

RS-232Cストレートケーブル：9ピン（オス）・9ピン（メス）
USBケーブル：Aタイプ（オス）・Bタイプ（オス）
※USB1.1、USB2.0規格どちらでも可。

お知らせ

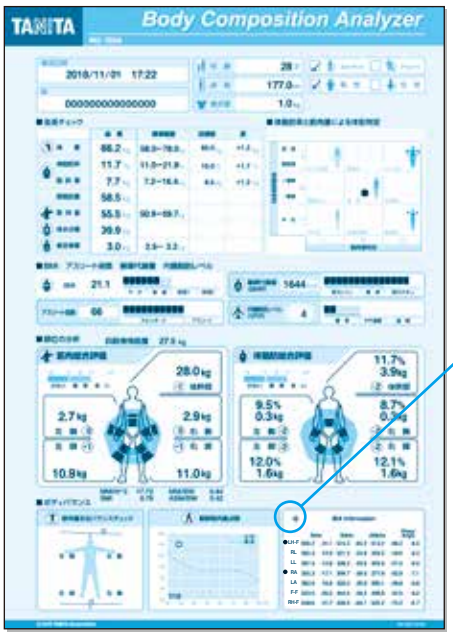
・パソコンと接続する場合は、それぞれに合ったケーブルで接続してください。
・ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
・RS-232Cケーブルでパソコンと接続する場合、RSポートの出力データの設定は「0：パソコン接続」を選択してください。(☞P.9　設定項目26)
・USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバのインストールが必要になる場合があります。
USBドライバは、タニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）よりダウンロードできます。
・USBケーブルでパソコンと接続した場合、RS-232からは出力できません。

お知らせ

・PCモードを使用すると、パソコン側より個人データを送信し、測定結果を受信することができます。
・PCモードで起動する場合は CE ボタンを押しながら電源をONにしてください。
・PCモードを使用する場合は、別紙「PCモード説明書」をタニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）からダウンロードしてご確認ください。
・専用のワイヤレスアダプターを接続する場合は、RS-232Cポート電源供給の設定をONにしてください。(☞P.9)
・Felicaリーダーライターの設定を「1：有効」にすると、専用ワイヤレスアダプターはご使用になれません。(☞P.9)

専用印刷台紙の印刷位置調整について

専用印刷台紙をご使用時に印刷位置のずれが発生する場合、印刷位置を調整することが可能です。



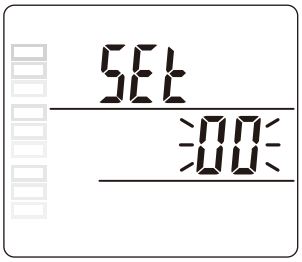
印刷専用台紙

台紙の十字マークと印刷の十字マークとが大きくずれている場合、測定結果全体の印刷位置がずれてきます。

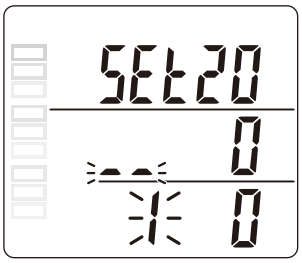
BIA Information

	5kHz		50kHz		250kHz	Phase Angle
LH-F	656.2	-31.1	574.3	-65.2	513.2	-69.2	-6.5
RL	262.3	-12.9	221.2	-24.8	203.5	-18.6	-6.2
LL	261.3	-12.8	226.2	-25.6	202.0	-21.2	-6.5
RA	355.3	-17.1	309.7	-38.5	277.6	-50.9	-7.1
LA	363.9	-16.6	320.0	-36.9	290.1	-48.8	-6.6
F-F	523.5	-25.5	454.4	-49.2	408.8	-37.0	-6.2
RH-F	648.6	-31.7	559.0	-66.1	502.2	-72.2	-6.7

1 電源が入っている状態で、設定ボタンを押します。



2 「20」を入力して決定ボタンを押します。



3 8、2、4、6ボタンで上下左右に調整します。

ボタンを1回押すごとに、印字される十字マークが約0.2mm ～0.3mm移動します。



4 決定ボタンを押して位置を確定します。設定ボタンを押すと着衣入力画面に戻ります。

再度、測定･印刷を行い、印刷位置をご確認ください。

必要なとき

故障かな？

■修理を依頼される前に確認してください。

症　状		ご確認ください
はかりかた	インピーダンス測定 Err を表示する	●指と手のひらの手電極との接触をご確認ください。 ●測定台に素足で乗っているか、ご確認ください。 ●足の裏が乾燥している場合、測定前に0.5mLの水を足電極に垂らしてください。 ●入力内容に間違いがないか、ご確認ください。
	UUUUU を表示する	●電源を切り、測定台に載っているものをおろしてから電源を入れ直し、再度測定してください。
	体重値が安定しない	●振動がある場所に設置していませんか？ ●測定台がかたむいていませんか？ ⇨水平にしてください。(☞ P.6) ●測定台の底面の隙間に物がはさまっていませんか？ ⇨はさまっている物を取り除いてください。
表示部	電源を入れても何も表示しない	●電源コードやACアダプターが抜けていないかご確認ください。
	----- を表示する	●測定した重量が、はかることのできる範囲を超えています。
	「○」が点滅表示される	●測定姿勢が正しくない可能性があります。結果は参考値としてご使用ください。(☞ P.4) ●手のひらが乾燥している可能性があります。水などでぬらしてから再度測定してください。
印　刷	インクジェットプリンターが印刷しない	●設定をご確認ください。 (☞P.9 設定2～4、29)
	オプションのサーマルプリンターが印刷しない	●設定をご確認ください。 (☞ P.9 設定26～29) ●USB Bポートとパソコンとが接続されていないか、ご確認ください。
	ボタンを押しても印刷しない	●設定をご確認ください。(☞ P.9 設定29)
	印刷位置がずれる	●印刷位置を調節してください。(☞ P.25)
その他	Err20 を表示する	●インクジェットプリンターを使用しないのに、自動印刷する設定になっています。(☞ P.9 設定2、3) ●プリンターと本機は接続されていますか? ●プリンターが印刷できる状態になっていますか? ⇨ CE ボタンを押すと印刷前の画面に戻ります。プリンターの設定を確認してから再度印刷してください。

必要なとき

製品仕様

名　称			MC-780A-N　マルチ周波数体組成計
インピーダンス測定部	測定方式		マルチ周波数BIA法
	測定周波数		5kHz／50kHz／250kHz
	測定電流		90μA以下
	電極材質		測定台：ステンレス／グリップ：ABSメッキ
	測定部位		全身／右腕／左腕／右脚／左脚
	測定範囲		75.0～1,500.0Ω（0.1Ω単位）
体重測定部	計量方式		電気抵抗線式はかり
	精度等級		3級
	ひょう量		270kg（風袋量を含む）
	目量（最小表示）		0.1kg
出力項目	ID※2※3		16桁
	性別		男性／女性
	体型		スタンダード／アスリート
	年令		6～99才（スタンダード）／18～99才（アスリート）
	身長		90.0～249.9cm（0.1cm単位）
	プリセット風袋量（着衣量）		0.0～10.0kg（0.1kg単位）プリセット風袋引き
	全身	体重	0.0～270.0kg（0.1kg単位）
		体脂肪率	3.0～75.0%（0.1%単位）
		脂肪量	0.1kg単位
		除脂肪量※1	0.1kg単位
		筋肉量	0.1kg単位
		体水分率※4	0.1%単位
		体水分量	0.1kg単位
		推定骨量※1	0.1kg単位
		BMI※2	0.1単位
		基礎代謝量※2	1～9999kcal（1kcal単位）
		アスリート指数※1※2	20～120（1単位）
		内臓脂肪レベル※2	1～59レベル
		MM/H^2	0.01単位
		MM/BW	0.01単位
	体型判定※1		45段階
	部位	四肢骨格筋量	0.1kg単位
		筋肉量	0.1kg単位
		筋肉量評価	−4～+4
		脂肪率	1.0%～75.0%（0.1%単位）
		脂肪量※1	0.1kg単位
		脂肪率評価	−4～+4
		SMI	0.01単位
		ASM/BW	0.01単位
	ボディバランス	筋肉量左右バランスチェック※1	
		脚部筋肉量点数※1※2	50～150
入力項目	プリセット風袋量（着衣量）		0.0～10.0kg（0.1kg単位）
	ID※3		16桁
	性別		男性／女性
	体型※3		スタンダード／アスリート
	年令		6～99才（スタンダード）／18～99才（アスリート）
	身長		90.0～249.9cm（0.1cm単位）
	目標体脂肪率※3		4～55%（1%単位）
表示部			セグメントLCD×2
外部インターフェイス			RS-232Cポート(D-sub9ピン)、USBポート(Bタイプ)、 USB-A(インクジェットプリンター専用)、SDメモリーカードスロット
電源			ACアダプター（DC12V）
消費電力			36W
使用条件	温度範囲		5℃～35℃
	湿度範囲		30～80%（結露なきこと）
保管条件	温度範囲		−10～50℃
	湿度範囲		10～90%（結露なきこと）
製品質量			ポールタイプ:15.5kg／ポータブルタイプ:11.1kg

※1　この項目は印刷、出力のみです。
※2　17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示、印刷、出力されません。
※3　設定によっては入力がない場合があります。
※4　この項目は印刷はされません。
※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。
※SD、SDHC、SDXCおよびSDロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

お願い

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。
（正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています）
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度(m/s²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804～9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804～9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803～9.806
(4)	青森県	9.802～9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800～9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799～9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798～9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797～9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796～9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795～9.798
(11)	東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794～9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794～9.796
(13)	鹿児島県（奄美市、大島郡を除く）	9.794～9.797
(14)	東京都（小笠原支庁管内に限る）	9.794～9.795
(15)	鹿児島県（奄美市、大島郡に限る）	9.791～9.794
(16)	沖縄県	9.789～9.792

MEMO

MEMO

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元　株式会社 タニタ

本社・お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元　株式会社 タニタ秋田

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス　https://www.tanita.co.jp/

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00（祝日を除く月～金）

© 2019–2026 TANITA Corporation

MC7807881(6)–2610OF